



关于现代建筑的16章

空间、时间以及世界

五十岚太郎 著

刘峰 刘金晓 译

第一章 形态与功能——被装饰的小屋或原野/第二章 巴洛克——椭圆与装饰/第三章 斜线与坡道——运动以及景观/第四章 整体/局部——拼凑与模式语言、寺院与集市/第五章 雷姆·库哈斯——曼哈顿主义、巨大与废弃空间/第六章 住宅建筑——迈向潜无意识的深层/第七章 身体——从柱子到机动战士/第八章 日本的东西——陶德、绳文与弥生/第九章 战争的影子——废墟的印象、新陈代谢主义与人工地盘/第十章 “超级平面”——没有差异的表层世界/第十一章 历史与记忆——现代主义、复兴与保存/第十二章 场所和景观——地域主义、场所精神与肮脏的现代主义/第十三章 建筑类型——监狱与便利商店/第十四章 信息——“虚拟城市”的交通/第十五章 媒体——杂志、照片与模型/第十六章 透明性与影像特性——作为显示屏的建筑

关于现代建筑的16章

空间、时间以及世界

五十岚太郎 著
刘峰 刘金晓 译

▲江苏人民出版社

图书在版编目 (CIP) 数据

关于现代建筑的 16 章：空间、时间以及世界 / (日) 五十嵐太郎著；刘峰，刘金晓译。— 南京：江苏人民出版社，2012.8

ISBN 978-7-214-08621-1

I . ①现… II . ①五… ②刘… ③刘… III . ①建筑学
—研究 IV . ① TU

中国版本图书馆 CIP 数据核字 (2012) 第 164811 号

16 Chapters on Contemporary Architecture
Copyright©2006 TARO IGARASHI

Simplified Chinese edition copyright:
2012©JIANGSU PEOPLE'S PUBLISHING HOUSE
All rights reserved.

版权合同：江苏省版权局著作权合同登记图字：10-2012-350 号

关于现代建筑的 16 章——空间、时间以及世界

五十嵐太郎 著

策划编辑 吴红敏

责任编辑 蒋卫国

特约编辑 陆 璐

责任监印 安子宁

出版发行 凤凰出版传媒集团

凤凰出版传媒股份有限公司

江苏人民出版社

天津凤凰空间文化传媒有限公司

销售电话 022 87893668

网 址 <http://www.ifengspace.cn>

集团地址 凤凰出版传媒集团（南京湖南路 1 号 A 楼 邮编：210009）

经 销 全国新华书店

印 刷 天津泰宇印务有限公司

开 本 889mm×1194mm 1/32

印 张 7.25

字 数 169 千字

版 次 2012 年 8 月第 1 版

印 次 2012 年 8 月第 1 版印刷

书 号 ISBN 978-7-214-08621-1

定 价 29.00 元

(本书若有印装质量问题，请向发行公司调换)

中国語版の序

中国語で本書を手にされた読者の皆さま、こんにちは。

今回、人口1億2千万人をもつ日本で刊行された筆者の単著が、13億人以上といわれる世界最大の話し手がいる中国語に翻訳されることを嬉しく思います。これまでにも、共著の『建築と音楽』、編著の『卒業設計で考えたこと、そしていま』が中国語で読めるようになりましたが、本書は建築史の研究からスタートし、現代建築の批評や展覧会のキュレーションに携わるようになった筆者の考え方をコンパクトにまとめた重要な本です。

本書の特徴は、歴史的な視点と現代の動向をつなげていることです。中国の読者にとっては、日本の現代建築の背景を理解する本としても役立つでしょう。別の特徴としては、現代思想の問題に接続させつつ、映画やSFアニメへの参照が多いことも挙げられます。1967年生まれの筆者は、サブカルチャーの洗礼を受けて育った世代に属しています。これは教科書のような堅苦しい本ではありません。むしろ、工学から芸術までを横断する建築というジャンルを反映した雑食性の高い内容になっています。本書を契機として、多くの読書が建築がおもしろい分野であることを感じとっていただければ、幸いです。

筆者は、1990 年代の初頭から、アジアを旅行するようになつた。中国、香港、台湾、韓国、北朝鮮、タイ、ネパール、インド、インドネシア、ベトナム、フィリピン、マレーシア、シンガポール。学生の頃はしばしばバックパッカーとしてまわり、近年は講演会や展覧会などの仕事で訪れることが多い。西洋建築史を最初に学んだ筆者にとって、アジアは新しいさまざまな可能性にあふれた場所です。かつては古建築や近代建築を見学するために訪れていましたが、最近はもっぱら現代建築を目的にまわるようになりました。

初めて上海を訪れたとき、まだ地下鉄はなく、満員のバスを使いながら、同濟大学の学生寮に二週間近く滞在しました。浦東地区に未来的な超高層ビルもなかつたことを覚えています。したがつて、東西の壁が崩れたベルリンと並んで、1990 年代に世界でもっとも劇的に変化した都市が上海であると実感をもつて言えます。21 世紀を迎え、中国には海外から多くの建築家が参入し、野心的なプロジェクトが次々と実現しました。

北京も激変しました。20 年前に現代建築と言えば、イオ・ミン・ペイの香山飯店を見学したくらいでしたが、今や世界的な建築家の作品群がそろっています。とくに北京オリンピックでは、ヘルツォーク & ド・ムーロンが設計した鳥の巣が登場しました。華々しい開会式の映像とともに、一夜にして世界中の人たちが記憶に刻んだグローバル・メディア時代の建築です。間違いなく、これはオリンピック建築の歴史に残る傑作でしょう。2008 年はコンピュータを活用して、幾何学的なパターンを決定

してく、アルゴリズミック・デザインのモニュメントが世界に知られた記念的な年になりました。これ以上複雑な造形を展開しても、もはや一般人にはその差異がわからなくなるという意味でも、北京オリンピックは絶好のタイミングでした。中国の経済成長を考えても、歴史的な必然というべき建築です。今後も中国から世界をリードする建築が出現することを期待しています。

中国を最初に訪れ、約一ヶ月あちこちを旅したのは、上海から東京大学の建築学科に留学していた友人、范核がいたからでした。今でもその貴重な体験は忘れることができません。これがきっかけとなって、中国に大きな関心をもち、その後も繰り返し、各都市を訪れています。残念ながら、筆者との中国旅行の後、彼は病気が発覚し、数年の闘病生活の後、亡くなりました。したがって本書を、筆者と中国をつなぐ最初の架け橋となつた友人の范核に捧げたいと思います。

五十嵐太郎

中文版序

这本在仅有 1 亿 2 千万人口的日本发行的个人作品，能够在拥有 13 亿人口、被称为世界最大的读者市场的中国，翻译成中文发行，我感到非常高兴。到目前为止，我与别人合著的《建筑和音乐》、编著的《迈向建筑的轨迹——日本建筑师的毕业设计》已经有了汉语译本。即将要跟广大中国读者朋友见面的这本书包括了对建筑历史的研究，以及对现代建筑和展览会参展作品的评论等方面，浓缩了作者的许多重要观点。

这本书的特点是将历史的视角和现代的趋势联系在了一起，对于让中国读者更好地理解日本现代建筑的背景，起到了很好的作用。另一个特点是，作者本人出生于 1967 年，属于在亚文化的洗礼下成长的一代人，在与现代思想观念相连接的问题上，列举了许多电影、科幻、动漫的例子，这是正规教科书上所没有的。相反，本书融合了工程学和艺术两大领域的建筑类型，内容繁杂。如果能够以这本书为契机，使更多的读者感到建筑是很有意思的领域，我感到不胜荣幸。

我于 20 世纪 90 年代初开始在亚洲旅行。曾游历过中国、中国香港和台湾地区、韩国、朝鲜、泰国、尼泊尔、印度、印度尼西亚、越南、菲律宾、马来西亚、新加坡这些国家和地区，从学生时代的背包客，到近年来出席演讲会、展览会等工作，都一一尝试过。

对于最初学习西洋建筑史的我来说，亚洲是充满各种可能性的新地方。以前是为了学习古建筑、近代建筑而参观过，但最近只是以学习现代建筑为目的而到访。

我第一次访问上海的时候，上海还没有地铁，要乘坐非常拥挤的公共汽车出行。在同济大学的学生宿舍住了两周的时间。浦东地区还没有超高层建筑。随着柏林墙的推倒，东、西德国的统一，20世纪 90 年代，世界发生了最具戏剧性的变化，也可以说非常明显地体现在上海这个城市。21 世纪以来，世界各国的建筑师们来到中国，陆续实现了一些具有大胆创意的建筑项目。

北京也发生了重大的变化。20 年前，如果说到底现代建筑的话，好像只是参观了贝聿铭设计的香山饭店。但现在各自耸立着许多世界级建筑师的作品。特别是在北京奥运会举办期间，赫尔佐格和德梅隆设计的“鸟巢”，伴随着壮观的开幕式的影像，一夜之间成为了让全世界记忆深刻的、全球媒体瞩目的划时代的建筑。毫无疑问，这是奥运会建筑历史上的一项杰作。2008 年，作为里程碑的“算法设计”的问世，让充分运用计算机技术来确定建筑的几何学形态成为了可能。这一年也成为了世界公认的具有纪念意义的一年。在此基础上，即使展开更复杂的造型，普通人也不会知道其中的差别，在这个意义上，北京奥运会是绝佳时机。从中国经济增长的角度考虑，这也是历史的必然性，应该说建筑是其最好的体现。期待着今后引领世界的建筑多在中国出现。

最初到访中国，用了约一个月的时间到处旅游。由一位名叫范核的中国朋友陪同，他曾从上海到东京大学建筑系留学。直到现在，当时的珍贵体验依然无法忘怀。从那时起，引起了我对中

国的兴趣，此后多次到中国各个城市参观访问。很遗憾，范核在陪同我旅行之后就生病了，经过了几年与病魔的抗争后，离开了这个世界。因此，我想将这本书奉献给我的朋友范核，正是他最初为我架起了沟通中国的这座桥梁。

五十嵐太郎
刘 峰 刘金晓 译

目 录

第一部 论形式与环境

第一章 形态与功能——被装饰的小屋或原野.....	2
形态服从于功能	2
形态服从于规范	3
形态与功能的分离	5
“鸭子”与被装饰的小屋	6
原野与公园	8
新的形式主义	11
第二章 巴洛克——椭圆与装饰.....	14
畸形的珍珠	14
椭圆与楼梯	15
空间的操作	19
过度的装饰	22
第三章 斜线与坡道——运动以及景观.....	26
由于斜线限制而成的风景	26
坡道与机械的属性相符	28

倾斜的功能	33
战争与速度感	35
景观.....	36
第四章 整体 / 局部——拼凑与模式语言、寺院与集市	39
薛瓦勒的理想宫	39
拼凑.....	42
模式语言	45
寺院与集市	48
第五章 雷姆·库哈斯——曼哈顿模式、巨大与废弃空间....	50
曼哈顿模式	50
反现代主义的理论	51
迈向天空的先锋、针和球的复合体.....	53
巨大.....	55
当规划概念无效化的时候	58
普通城市和废弃空间	60
环境的控制，以及电影《僵尸》	63

第二部 住宅，以及“日本”的这个空间

第六章 住宅建筑——迈向潜无意识的深层.....	68
作为“巢”的住宅	68
追求安稳是居住者的欲望	70
海德格尔的说法	72
“我的家”现象	73
小小的家	76
后现代主义与母亲的家	78
住宅的精神分析	80
惊悚的东西	82
第七章 身体——从柱子到机动战士.....	84
多利克柱式是男性、爱奥尼亚柱式是女性	84
“少女人形柱”与后现代	87
“建筑少女”	90
身体的延伸	92
作为衣服的建筑与网络空间的融合	94

身体的双重性	96
第八章 日本的东西——陶德、绳文与弥生.....	98
布鲁诺·陶德 (Bruno Taut)	98
神社 / 直线、寺院 / 曲线.....	100
绳文与弥生	102
前卫与野蛮	103
屹立的柱与流动的水	106
白派与红派	108
第九章 战争的影子——废墟的印象、新陈代谢主义与人工地盘.....	110
战争与废墟	110
分裂的人格	111
不定形的建筑	116
建筑与变动	118
人工地盘	120
第十章 “超级平面”——没有差异的表层世界.....	123
各种用法	123

命名者是谁?	124
新的可能性或是道德伦理的崩溃.....	125
二维的建筑	127
层次结构的解体	129

第三部 建筑何去何从

第十一章 历史与记忆——现代主义、复兴与保存.....	136
已经不是一个人能够书写通史的时代.....	136
直线般笔直的进化变得不可相信.....	137
复兴.....	139
时间的战争	141
建筑的同一性	144
第十二章 场所和景观——地域主义、场所精神与肮脏的现代 主义.....	148
地域主义	148

景观的三种类型	149
土地的故事	151
对现代主义的反对	153
批判的地域主义	155
唯实主义	157
第十三章 建筑类型——监狱与便利商店.....	161
如果用哥特的风格来建造住宅	161
圆形监狱	164
是神殿还是狱舍?	165
建筑类型内的等级制度	167
商业建筑地位的上升	168
便利店与漫画咖啡店	170
第十四章 信息——“虚拟城市”的交通	173
移动社会的空间	173
交通网络	174
胶囊建筑	176
虚拟城市	178
“移动电话城市”所带来的东西	181

既分离又相连的空间	183
第十五章 媒体——杂志、照片与模型	186
信息的病毒	186
媒体让时间加速	187
照片与现代建筑	188
受媒体本身的影响	190
计算机的普及所带来的影响	193
第十六章 透明性与影像特性——作为显示屏的建筑.....	196
向现代主义的回归	196
现象的透明性	197
关于半透明	199
影像的投影	201
现象的影像性	202
谷口吉生的建筑	205
后 记	208
主要参考文献	210

第一部

论形式与环境

- 第一章 形态与功能
- 第二章 巴洛克
- 第三章 斜线与坡道
- 第四章 整体 / 局部
- 第五章 雷姆·库哈斯